

自主防災会向け

第23号

令和5年1月号

発行：豊橋市防災危機管理課
電話：51-3126

ボウサイ通信

命を守るため



ガラス
飛散防止
フィルム

家具固定 を進めてほしい

ご家庭で防災を意識して準備をすることには、●非常持出品の用意●非常食の準備●ハザードマップの確認●家族で避難の話し合いなど様々ありますが、全ての市民が関係する『家具の固定』に関しての優先順位をもっと高めてほしいのです。

災害には種類がありますが、津波や土砂災害は地域が限定される災害です。ご自身の地域が対象地域に入るかを知り、早めの避難を行なうことが重要です。

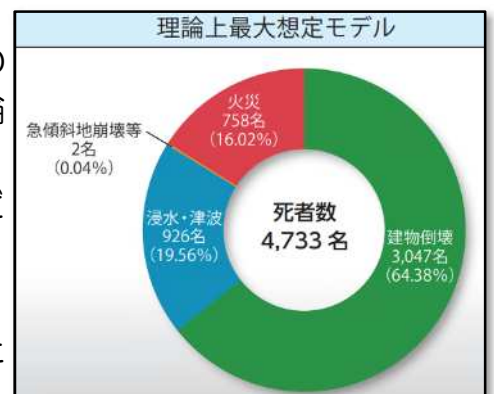
しかし、地震の揺れに関しては誰でも被害にあう可能性を秘めています。どなたにもやってほしい対策のひとつです。しかも、実は非常食などの準備よりも先にやってほしいのです。

豊橋市の南海トラフ地震被害予測では亡くなる方の予測も公表されています。その数なんと、4,733名（理論上最大想定モデル）という予測です。

そのうち約64%、3,047名が建物倒壊や家具転倒などにより、命を落とす可能性があるとして推計しています。

「揺れた直後に、とにかく生きている」ことが重要です。

生きていたら、ようやく避難をしたり、持出袋を使ったり、非常食を食べたりできることとなります。



なんとしても、**全員が「生きていてほしい。」**

そのためにも、まずはすぐにできる家具固定を「**全世界帯、全市民**」がやってほしいのです。

そしてあわせて、ガラス飛散防止フィルムを貼り付けることもやってください。家具、鏡、額縁、窓、時計、蛍光灯など、どのご家庭にもガラス製品は必ずあると思います。

地震によりガラスが部屋中に飛び散るとどうなるか？想像したら、とても怖いですよ。



ぜひ知って欲しい

拠点の公園や
公共施設や
一部の小中学校など



災害用 ご存じですか？ マンホールトイレ

市中にあるマンホールを開ければ良いのではありません

豊橋市の一部の公共施設には「災害用マンホールトイレ」というものがあるのをご存じでしょうか？

実はマンホールトイレとは、近所で見かけるマンホールではありません。災害トイレ専用^に配備されたマンホールの事を言います。校区の防災訓練などで紹介すると、どこでも開ければ良いじゃないのか？という質問を受けることもあります。

答えはNO！です。どこでも開ければ良い訳ではありませんので、最寄りはどこにあるのか？などを知って、使い方なども知って欲しい、災害時に役立つ公共施設の1つです。



防災会
NEWS
ニュース

新川小学校
2年生

防災
まちあるき

小学校低学年で
できる防災学習

まちあるき

防災危機管理課では、毎年小中学校への防災出前講座でお伺いすることが多くあります。その中でも小学校1年生や2年生にどういった授業を進めるべきか？学校の先生からも質問を受けることがあります。考え方は様々ですが、一番大切なことは「自分で命を守る」を本気で考えられることだと思います。公園は安全な場所だと大人の固定概念で教えるのではなく、その場の状況を自分で考えて、判断できるようになる学習が求められます。



豊橋市 防災危機管理課
Youtube チャンネル
【ボウサイマンZ★TV】
豊橋 防災 検索

- 動画で豊橋の防災を学ぶチャンネルです
- 出演可能な防災訓練を募集しています

新しい活動を紹介します
情報募集

新しい取組や、
おもしろい取組

防災会ニュースで紹介させていただきます。

豊橋市役所 防災危機管理課 TEL 51-3126

豊橋市防災キャラクター

「ボウサイマンZ」

応援よろしくお願いします！

